

イベント広場（4月・5月の予定）

【4月】

- 10日(木)てくてく第1クール開始
- 4日・18日(金) 13:30 いっぱの会茶話会
(オープンルーム)
- 25日(金)13:30 元気のひろば (グリーンホール)

院内企画：『えりちゃんと話そう！』

私が今の仕事に就くまでにした全部のこと』

【5月】

- 2日・16日(金)13:30 いっぱの会茶話会 (オープンルーム)
- 16日(金) ファミリープログラム第1クール開始
- 23日(金)13:30 元気のひろば (オープンルーム)
- ゲスト：リサイクルわかくさ『リカバリーストーリー(仮)』
- 24日(土)13:30 ご家族のためのサポートグループ (オープンルーム)

訪問看護データ

駒木野病院通院者の訪問看護利用状況（右図参照）

「精神科訪問看護」とは…

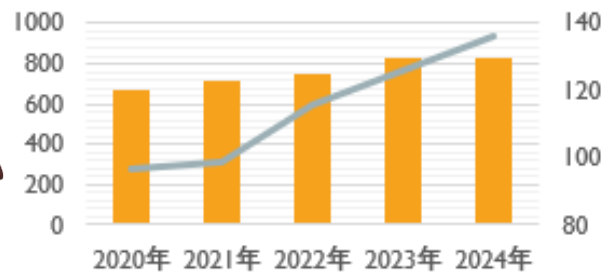
精神疾患を持っていても安心して地域生活を送れるように看護師がご自宅を訪問し心と体のケアをする制度です。

グラフや表の通り、訪問看護ステーションの数は年々増加傾向にあります。ステーションによって特徴も様々で、利用者にとっては選択の幅が広がっています。一方で、数が増えているからこそ、どのステーションを利用するか判断が難しくなっているとも言えます。

患者様のより良い地域生活のために上手に活用していきましょう。

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
駒木野病院通院者の訪問看護の利用人数	672	712	754	828	828
訪問しているステーションの数	97	99	116	126	136

訪問看護利用者の推移



「元気のひろば」から（文：元気のひろば担当,児玉）

みなさん、こんにちは！今回の元気のひろばのゲストは夢像さんからお二人が来てくれました。ゲストのAさん、Bさんはお二人とも当事者であり、かつ、夢像の職員でもあります。夢像といえばパソコンですね。リカバリーストーリーも事業所紹介もパワーポイントで資料を作ってきてくれました。

Aさんは夢像内でパソコンのインストラクターなどを務め、Bさんは精神保健福祉士の資格を持っていて草むらのスタッフとして働いています。Aさんは今の生活に落ち着くまで大変なこともあったけど、時々コーヒーを飲みながら自分の成長について思いをはせることがある、とおっしゃっていました。私はまだIさん程自立できていないけど、「それかっこいい！」と思ったので、真似してコーヒー片手に思いを馳せてみたいと思います。

Bさんは私の将来の不安を吹き飛ばしてくれました。私は働いていても正規雇用じゃないし、親亡き後も心配だし、病状だっとうなるかわからないし、将来が心配でした。でも、Bさんの「生きてきた中で今が一番幸せ！」というパワフルな生き方を見て勇気づけられました。フリートークの時間に「えりちゃん（←児玉のこと）も（パワフルな生き方が）できてるよ！」と激励してもらって、凄く凄く嬉しかったです。皆さん、ありがとうございました！